au

XPERIA Z1 SOL23 設定ガイド

はじめにお読みください

このたびは、「Xperia™ Z1」(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。

本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1277205822 1277-2058.2
2013年9月第1版
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

ステータスバー
現在のステータスと通知アイコンを表示します。

ディスプレイ(タッチパネル)
直接指で触れて操作します。

電源キー

電源 ON
を1秒以上長押しします。

画面ロック
画面表示中に を押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります(キーやタッチパネルの誤動作を防止できます)。

画面ロック解除
電源を入れたときや、 を押してバックライトを点灯させたときに画面ロックの解除画面が表示されます。画面を上下にスワイプ(フリック)すると、画面ロックが解除されます。

アプリケーションキー
タップするとアプリケーション画面を表示します。

最近使用したアプリケーション
タップすると最近使用したアプリケーションをサムネイルで一覧表示したり、スモールアプリを表示します。画面右上に表示される「全アプリ終了」をタップすると、アプリケーションをすべて終了し、サムネイルの一覧をすべて削除できます。

ホームキー
タップするとホーム画面を表示します。

バックキー
タップすると1つ前の画面に戻ります。

通知パネルを開く

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリケーションを起動できます。
通知パネルを開いて、クイック設定ツールで機能のオン/オフなどを設定できます。

クイック設定ツール
通知パネル

タッチパネルの操作方法

タップ/ダブルタップ
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

ロングタッチ
項目などに指を触れた状態を保ちます。

スライド
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

フリック(スワイプ)
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

ピンチ
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

ドラッグ
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、「⋮」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

文字入力方法

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボード
日本語入力では「POBox Touch(日本語)」で「12キー」、「QWERTY」、「50音」、「手書きかな」、「手書き漢字」の5種類のキーボードを切り替えて使用できます。
- 「あA」をタップして、「ひらがな漢字」→「英字」の順に文字種を切り替えることができます(手書き漢字入力を除く)。
- 「あA」をロングタッチまたは上にフリック(手書き漢字入力の場合は「 」をタップ)して、ソフトウェアキーボードを切り替えたり、POBox Touch(日本語)の設定を確認・変更できます。

《12キーキーボード》

《QWERTYキーボード》

《50音キーボード》

《手書きかな入力》※1　《手書き漢字入力》※2

※1 入力した文字の上に次の文字を重ねて入力できます。
※2 入力モードを切り替えずに、漢字やカタカナも手書きで入力できます。

フリック入力
12キーキーボードでキーに触れると、下の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

《フリック入力画面》

上にフリック ぬ
左にフリック に ← な → ね 右にフリック
下にフリック の
そのままタップ

初期設定

お買い上げ後に初めて本製品の電源を入れたときは、画面を上下にスワイプ(フリック)して画面ロックを解除し、画面の指示に従って、言語や各機能、サービスなどの初期設定を行います。

STEP START：言語の設定

「日本語」にチェックが入っていることを確認して「完了」をタップします。
- 初期設定完了後にホーム画面で[ ]→[設定]→[言語と入力]→[地域/言語]と操作しても言語を設定することができます。

STEP 1：基本設定開始

「ようこそ」画面が表示されたら「➔」をタップします。

STEP 2：Wi-Fi®接続の設定

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
本製品のWi-Fi®設定方法は次のとおりです。接続するWi-Fi®ネットワークの電波を受信できる環境で設定してください。
「ネットワークの検索」をタップすると、利用可能なWi-Fi®ネットワークを検出し、一覧表示されます。
- が表示されているWi-Fi®ネットワークは、オープンネットワークです。
- が表示されているWi-Fi®ネットワークは、セキュリティで保護されています。接続するには、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要になります。
- Wi-Fi®ネットワークを手動で検出したり、Wi-Fi®の詳細設定を行う場合は、初期設定完了後にホーム画面で[ ]→[設定]→[Wi-Fi]→[⋮]→[スキャン]/[詳細設定]と操作します。

自動設定(WPS)を利用する場合
WPSとは、無線LAN(Wi-Fi®)機器の接続やセキュリティに関する複雑な設定を簡単に行うことができる機能です。本製品のWPS機能を使って、WPSに対応している無線LAN(Wi-Fi®)機器をアクセスポイントにしてWi-Fi®ネットワークに接続します。必要に応じて、WPS対応機器の設定を行ってください。
[⋮]→[自動設定(WPS)]と操作し、画面に従って操作してください。

Wi-Fi®ネットワーク選択設定を利用する場合
検索されたWi-Fi®ネットワークから選択して設定します。
セキュリティが設定されたWi-Fi®ネットワークを選択した場合は、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要です。

1 接続するWi-Fi®ネットワークを選択
2 パスワード(セキュリティキー)を入力→[接続]
3 Wi-Fi®ネットワークに接続→[完了]→[➔]

手動でWi-Fi®ネットワークの設定を行う場合
手動でWi-Fi®ネットワークを追加します。
あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。
セキュリティを設定した場合は、パスワード(セキュリティキー)の入力が必要です。

1 [ネットワークを追加]
2 ネットワークSSIDとセキュリティを設定→[保存]
3 Wi-Fi®ネットワークに接続→[完了]→[➔]

STEP 3：Sony Entertainment Networkの設定

Sony Entertainment Networkでは、音楽配信サービス「Music Unlimited」、映像配信サービス「Video Unlimited」などのオンラインサービスが提供されており、統一されたアカウントで利用できます。
「開始する」をタップすると、Sony Entertainment Network利用時のアカウントを作成・登録することができます。

STEP 4：アカウントと同期< Googleアカウントの設定 >

Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Google Play」、「ハングアウト」、「Google+」などのGoogle社のアプリケーションを利用できます。また、Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が自動で作成されます。
- アカウントの作成には、「姓」「名」「パスワードを忘れた場合の質問と回答」の登録が必要です。「予備のメールアドレス」は、パスワードを忘れてしまった場合などにGoogleからお客様に連絡するときに使用する別のメールアドレスです。お持ちでない場合は、空白のままにしておいてください。

1 [Google]
2 [新しいアカウント]
※すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「既存のアカウント」をタップしてください。
3 お客様の「姓」、「名」を入力→[▶]
4 任意のユーザー名を入力→[▶]
5 パスワードを入力→[▶]
6 パスワードを忘れた場合の質問を選択→回答を入力→[▶]
7 [今は設定しない]
※「Google+に参加する」を選択した場合は、画面に従って設定してください。
8 利用規約などを確認→[▶]→表示されているテキストを入力→[▶]
9 バックアップの設定を確認→[▶]
10 使用条件を確認→[同意する]
※「拒否」を選択した場合は内容を確認→[完了]

※手順4の後にユーザー名の登録確認が開始されます。入力したユーザー名を使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
※手順9で先に「使用条件」画面が表示される場合があります。また、「使用条件」画面は表示されない場合があります。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれます。

STEP 4：アカウントと同期

「Facebook」/「Twitter」/「Exchange ActiveSync」をタップし、画面に従ってアカウントを設定して同期させることができます。
自動同期の「 」をタップして自動同期を有効にすると、Gmailやオンラインサービスの連絡先、カレンダーなどを同期できます。
- オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態であることが必要です。ステータスバーに / が表示されていることをご確認いただくか、Wi-Fi®ネットワークに接続されていることをご確認ください。
- アカウントと同期の設定が終了したら「➔」をタップします。

STEP 5：セットアップ完了

セットアップ完了画面が表示されたら「終了」をタップします。
- 初期設定完了後にホーム画面で[ ]→[設定]→[セットアップガイド]と操作しても各種機能を設定することができます。

auかんたん設定

auの便利な機能やサービスを設定できます。

1 [次へ]
2 [au IDを設定する]→[OK]→au IDを設定→内容を確認→[次へ]
3 利用規約を確認→利用するサービスを選択→[同意して次へ]

4 利用規約を確認→利用するサービスを選択→[同意して次へ]
5 利用規約を確認→利用するサービスを選択→[同意して次へ]
6 [終了する]

※手順2のau IDの設定方法については、「au IDを設定する」をご参照ください。
※手順3でサービスを選択すると、連絡先や写真などをau Cloudにバックアップできます。
※手順4でサービスを選択すると、位置情報をもとにした情報をウィジェットに表示したり、最新の音楽情報などを取得できます。
※手順5でサービスを選択すると、本製品の紛失・盗難時、故障時にサポートするサービスを設定することができます。「3LM」を選択した場合は、次の画面で管理者権限を有効にする必要があります。
- 初期設定完了後にホーム画面で[ ]→[auかんたん設定]と操作してもauのサービスを設定することができます。

au IDを設定する

au IDを設定するとauスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「au かんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。
- 他のユーザーと重複するau IDは登録できません。

1 ホーム画面で[ ]
2 [au ID 設定]→内容を確認→[OK]
3 [au IDの設定・保存]

4 セキュリティパスワードを入力→[OK]
※初期値は、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。
5 パスワードを設定→[利用規約に同意して新規登録]
※すでにお持ちのau IDを設定する場合は「au IDをお持ちの方はこちら」をタップしてください。
6 [OK]→[設定画面へ]→必要な情報を入力→[入力完了]→[設定]→[終了]

Eメール設定

Eメール（@ezweb.ne.jp）のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
Eメール（@ezweb.ne.jp）のアドレスを利用してメールの送受信ができる auのサービスです。
初期設定を行うと自動的に Eメールアドレスが決まります。初期設定時に決まった Eメールアドレスは変更できます。
※ au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していた Eメールアドレスがそのまま継続されます。

■初期設定

1 ホーム画面で［✉］
2 内容を確認→［接続する］
3 Eメールの初期設定が完了すると、決まった Eメールアドレスが表示されます。

■Eメールアドレスの確認

1 ホーム画面で［✉］
2 ［⋮］→［Eメール設定］
3 ［Eメール情報］→ Eメールアドレスを確認

■Eメールアドレスの変更

1 ホーム画面で［✉］
2 ［⋮］→［Eメール設定］
3 ［アドレス変更・その他の設定］→［接続する］
4 ［Eメールアドレスの変更］
5 暗証番号を入力→［送信］→内容を確認→［承諾する］
6 Eメールアドレスを入力→［送信］→［OK］

PCメールについて

Eメール（@ezweb.ne.jp）以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。
ホーム画面で［⋮⋮⋮］→［Eメール（✉）］→メールアドレスとパスワードを入力→［次へ］→［次へ］→任意のアカウント名と表示名を入力→［次へ］
※詳細は、本体内の『取扱説明書』アプリケーションや auホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

■Eメールをバックアップする

1 ホーム画面で［✉］
2 ［⋮］→［Eメール設定］
3 ［バックアップ・復元］
4 ［バックアップ］→［OK］
5 バックアップするメール種別にチェックを入れる→［OK］

●データは内部ストレージ（/storage/emulated/0/private/au/email/BU）に保存されます。
microSDメモリカードが取り付けられている場合は、microSDメモリカード（/storage/removable/sdcard1/PRIVATE/au/email/BU）に保存されます。

電話をかける

■電話番号を入力して発信する

1 ホーム画面で［📞］
2 電話番号を入力→［📞］

■連絡先から発信する

1 電話番号入力画面で［連絡先］
2 電話をかける相手をタップ
3 電話番号をタップ

■通話履歴から発信する

電話番号入力画面で表示されている通話履歴から電話をかける相手の電話番号をタップします。

■au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
電話番号入力画面→国際アクセスコード、国番号、市外局番※、相手の方の電話番号を入力→［📞］と操作してください。
※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

電話を受ける

■通話する

1 着信画面で「📞」を右にドラッグ
2 通話が開始される
3 電話を切る場合は［通話終了］

■着信を拒否する

着信を拒否すると、呼び出しに応答がないなどの内容で発信元にガイダンスが流れます。

1 着信画面で「📵」を左にドラッグ
※着信が拒否され、発信元にガイダンスが流れます。

連絡先をインポートする

これまでお使いの au電話から、microSDメモリカードや au Micro IC Card（LTE)などを使って本製品に連絡先データを移行（インポート）することができます。
●外部ストレージを接続している場合は「USBストレージ」からもインポートできます。
※あらかじめ microSD メモリカードや au Micro IC Card (LTE) に連絡先データを保存しておいてください。

1 ホーム画面で［⋮⋮⋮］
2 ［連絡先］
3 ［インポート］
※初めて起動したとき以外は連絡先一覧画面が表示されるので［⋮］→［連絡先インポート］と操作します。

4 インポート元を選択
※インポート元によっては、インポートする連絡先を選択する場合もあります。
5 ［本体連絡先］／同期中のアカウント
※アカウントを設定していない場合は「本体連絡先」に保存されます。
6 vCardファイルを選択→［OK］
※連絡先がインポートされます。

連絡先をエクスポートする

大切なデータを守るため連絡先などは定期的に microSDメモリカードなどに連絡先データを保存（エクスポート）してください。
●外部ストレージを接続している場合は「USBストレージ」にもエクスポートできます。

1 ホーム画面で［⋮⋮⋮］
2 ［連絡先］
3 ［⋮］→［連絡先エクスポート］
4 エクスポート先を選択
※「SIM カード」を選択した場合は、連絡先を選択して「エクスポート」をタップし、画面に従って操作してください。
5 内容を確認→［OK］
※連絡先がエクスポートされます。

●手順 4 で「内部ストレージ」を選択した場合は「/storage/emulated/0/System/PIM/」に、「SDカード」を選択した場合は「/storage/removable/sdcard1/System/PIM/」に保存されます。

赤外線通信で連絡先を送受信する

赤外線通信機能を持つ他の端末との間で、連絡先などを送受信できます。

1 ホーム画面で［⋮⋮⋮］
2 ［赤外線通信］→内容を確認→［OK］
3 ［送信］／［1件受信］／［複数件受信］

受信する場合

4 「複数件受信」を選択した場合は、認証パスコード（通信相手と取り決めた 4桁の数字）を入力→［OK］
※「1 件受信」を選択した場合は、手順 5 へ進みます。
5 赤外線ポートを向かい合わせる
6 データを受信したら［はい］
※データが保存されます。データの種類によっては、保存先を選択する場合もあります。

送信する場合

4 ［自分の連絡先］／［連絡先 1件］／［連絡先全件］
※「連絡先全件」を選択した場合は、認証パスコードを入力します。
5 赤外線ポートを向かい合わせる
※データが送信されます。

microSDメモリカードにバックアップする

「File Commander」アプリケーションを利用して、本製品に保存されているデータを microSD メモリカードにバックアップします。

1 ホーム画面で［⋮⋮⋮］
2 ［File Commander］
※初めて起動したときは登録画面が表示されます。画面に従って操作してください。
3 画面を右にスライド→［内部ストレージ］→フォルダを選択
4 ファイルにチェックを入れる→［✂］／［📋］
5 画面を右にスライド→［SDカード］
6 任意の場所で［✎］→［貼り付け］
※［＋］→［フォルダ］と操作すると、新規フォルダを作成できます。

●バックアップしたデータを戻す際は、microSDメモリカード内のファイルを元の場所へコピーします。メールを戻す場合は、Eメールアプリにてバックアップの復元を行ってください。

電池消費を軽減する

クイック設定ウィジェットを利用すると、Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、バックライト、モバイルデータ通信などの設定ができます。設定をこまめに切り替えることで電池の消費を抑えることができます。

■クイック設定ウィジェットを追加する

1 ホーム画面上のアイコンがない部分で画面をロングタッチ→［ウィジェット］
2 ［ツール］
3 ［クイック設定］

■クイック設定ウィジェットについて

①Wi-Fi：Wi-Fi®機能のオン／オフ
②Bluetooth：Bluetooth®機能のオン／オフ
③バックライト：画面の明るさレベルを調整
④データ通信：モバイルデータ通信の有効／無効
⑤音設定：マナーモード（バイブレーション／ミュート）のオン／オフ
⑥GPS：GPS機能のオン／オフ
⑦機内モード：機内モードのオン／オフ
⑧ローミング：データローミングのオン／オフ